

エコ美ウォールHG

耐水タイプ（内外装兼用）

施工要領書

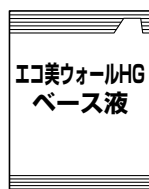
四国化成の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき、正しい施工をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと、不具合発生の原因となる事があります。

⚠
ご使用の前に

SKセレクトカラー がありますか？



エコ美ウォールHG
ベース液

+



別梱包

基本色：ベース液だけでは使用できません。
必ず所定色番号の「SKセレクトカラー」（別梱包）
を混合してください。
パール色・ゴールド色：ベース液だけでも使用は可能です。
「SKセレクトカラー」を混合することも可能です。

おことわり

1. 壁面に強く触れると肌を傷つけることがありますので、ご注意ください。
2. 天然の土や砂等を使用している為、多少のロットによる色違いや経時による退色があります。
3. 地震などによって下地に振動が生じると、壁面にチリ切れやクラックを起こすことがあります。
4. 製品自体に白華の原因となる成分は配合されておりませんが、下地に起因した白華が生じる場合があります。

安全に関する注意事項

- 製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項につきまして、ご遵守願います。
 - 詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
1. 子供の手の届かないところに保管してください。
 2. 指定された材料以外を混合しないでください。
 3. 作業中は目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じて保護眼鏡、保護マスク、保護手袋を着用してください。
 4. 作業中は換気を行ってください。
 5. 目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
 6. 誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
 7. 作業後は手を洗い、うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
 8. 空容器の処理は、可燃物・不燃物に仕分けして産業廃棄物処理業者に依頼してください。
 9. 残さ・残液〔ボンドなど〕は、下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染する恐れがある場所には廃棄しないでください。

施工上の注意

- 有効期限の過ぎたものは使用しないでください。
- 床面には使用しないでください。
- 必ず周囲の養生を行ってください。
- 下地（古壁）は十分に乾燥させてください。
- 強度のない下地は剥離の原因となりますので、塗り直して施工してください。
- 下地が白華している場合は、白華除去後、「ジュラックスシーラーB」（別売）を塗布してから施工してください。
- 塗材は施工前に十分攪拌してください。
- 施工後は十分な換気を行い、早期の乾燥を心がけてください。
- 気温5℃以下での施工は避けてください。
- 施工後、塗布面が完全乾燥するまでに気温が0℃以下になる恐れがある場合には施工を避けてください。
- 外部に施工する場合、乾燥しきらないうちに雨に当てないでください。降雨の恐れがある場合には、必ずブルーシートなどで雨養生を行い、塗り面に雨がつかないように注意してください。
- 夏期、外部に施工する場合、下地が焼けるような高温状態のときは、下地に微量の水打ちをしたり日除けをして、急激な乾燥を避けてください。また直射日光を避けて作業を行ってください。
- 直射日光の当る場所、湿度の高い場所、高温（40℃以上）、低温（0℃以下）での保管は避けてください。
- 開封後はその日のうちに使用してください。
- 平滑な下地、平滑に近い下地にパール色、ゴールド色を施工した場合、ローラー跡が残る場合があります。凹凸のある下地へ塗布してください。
- ロットによる多少の色違いはご容赦ください。
- 施工前には試し塗りや試し吹きを行い、仕上げパターンの確認を行ってください。
- 使用したローラーや容器などは、塗布終了後直ちに水で洗浄してください。
- 定められた用途以外には、使用しないでください。

適応下地

●水系の湿式塗り壁（強度のあるもの）

※塗布できない下地

○溶剤系塗膜面、タイル面、しっくい面、サイディング面、鉄、コンパネ、プラスチック面、シリコン、フッ素系塗膜面、撥水面、ワックス面、FRP面など

施工手順

1 下地の清掃および補修

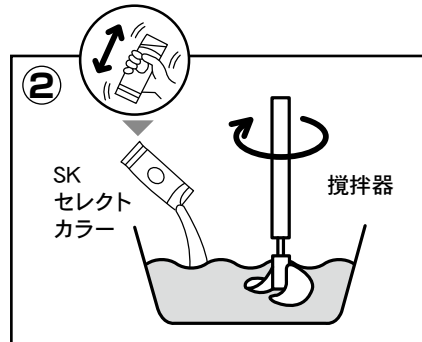
- チリやホコリなどの付着物は刷毛やホウキなどを使って取り除いてください。
- カビがあるところは、カビ取り剤で取り除き、十分に乾燥してください。
- 釘などで錆の恐れがある場合には、水性の錆止めを施してください。
また釘頭が錆びている場合は、サンドペーパーや研磨布を用いて錆びを除去し、錆止めを施してください。
- 強度のない塗膜は剥離の原因となりますので施工は避けてください。

2 混合方法



容器（錆の出ない物）に「エコ美ウォールHG」ベース液を入れます。

※液が分離する場合がありますが、品質に問題ありません。開封前に袋をよく揉んでください。



「エコ美ウォールHG」ベース液1袋に対し「SKセレクトカラー」（別梱包）を1袋加え、ハンドミキサーなどでよくかき混ぜます。施工条件に応じて水で希釈して粘度を調整してください。

※必ず所定色番号の「SKセレクトカラー」を使用してください。パール色・ゴールド色は、ベース液だけでも使用は可能です。

※「SKセレクトカラー」は沈澱することがありますので、よく揉んでから使用してください。

※出来るだけ全量を出し切ってください。

※加水量については次項をご参照ください。

※水の入れ過ぎは、塗りムラやダレの原因となりますので注意してください。

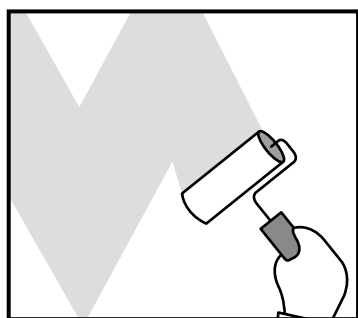
●加水量の目安

施工方法	希釈率 (%)	1袋 (2kg) 当りの加水量 (c.c.)
ローラー	0~3	0~60
吹付け	5~10	100~200

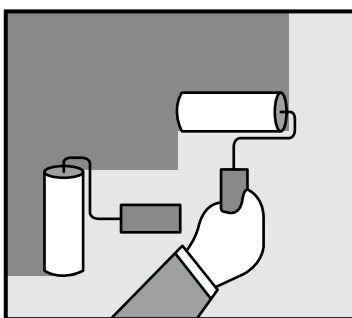
③ 塗布

ローラー施工の場合

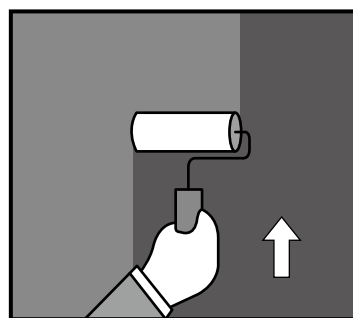
- ローラーパッドに塗材を移し、ウールローラーで塗布します。
- 2回塗りを標準とします。下記①～③の工程で一度全面に塗布し、表面乾燥後（触って手に付かない程度）にもう一度①～③の工程で塗布します。
- ※一作業面は一度に塗布し、塗り継ぎは避けてください。
- ※1度塗りでは均一に仕上がらないので、必ず2回塗りしてください。
- ※仕上の際、ローラー目は同一方向に揃えてください。
- ※下地（古壁）が濃色の場合は3回塗り以上が必要な場合があります。
- ※下地（古壁）が凹凸の場合は、中毛以上のローラーを使用すると作業がはかどります。
- ※厚塗りは避けてください。
- ※ローラーの届かないところは刷毛を併用してください。



①くばり塗り



②上下左右に塗り広げ



③仕上は同一方向に揃える

吹付け施工の場合

- 吹付けガンに塗材を移し、吹付けしてください。
- 2回吹きを標準とします。一度全面に吹付け、表面乾燥後（触って手に付かない程度）、再度吹付けを行います。一作業面は一度に吹付けてください。
- 吹付けガンはカップ式スプレーガンを用い、口径は3mm前後のものを使用してください。
- 空気圧力は3～4kg/cm²が最適です。
- ※下地（古壁）が濃色の場合は3回吹き以上が必要な場合があります。
- ※厚吹きは避けてください。

塗布量の目安

下地面がフラットな場合：310g/m²（2回塗りで約7m²/袋）

下地面が凹凸の場合：430g/m²（2回塗りで約5m²/袋）

- ※上記の塗布量はあくまで目安です。
- 下地の素材、吸水度合、施工条件により塗布量は異なります。

乾燥時間の目安

夏期：約1～2時間

冬期：約2～4時間

- ※上記の乾燥時間はあくまで目安です。
- 下地の素材、吸水度合、施工条件により乾燥時間は異なります。

ご不明な点がございましたら、詳細は包材の裏面に記載してありますので、ご覧ください。

四国化成建材株式会社